

東洋羽毛工業(株)CS 推進部課長	佃 光明 様
蔭山(株)商品開発・品質管理担当部長	小島 祥栄 様
日本ふとん製造協同組合専務理事	只野 悟 様
ダイワボウ・ノイ(株)ライフスタイル部長	巽 哲一 様 (*欠席)
(株)エビス営業部	米山 幸平 様
(一財) ボーケン品質評価機構開発部課長	坂井 史治 様
(一社) 日本寝具寝装品協会専務理事	奥谷 孝良

中村 富夫

## JBA 第 4 期業種別委員会：第六回ふとん部会 議事録

記

1. 開催日時 平成 29 年 12 月 22 日 (金) 13:30~15:30
2. 開催場所 JBA：(一社) 日本寝具寝装品協会 日本橋小舟町事務所内  
東京都中央区日本橋小舟町 7-2 小舟町 243 ビル 7F ☎ 03-6661-0213
3. 議題(1) 掛けふとん類の総合評価マトリックス表の検討  
(2) 業界関係先への告知について  
(3) その他

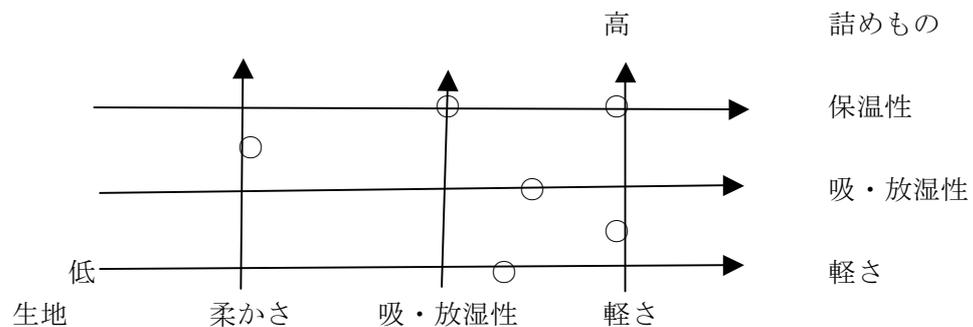
議事録

議題 (1)

坂井委員：総合評価目安表の☆マーク基本評価レベル数値を、生地と詰めもので試算策定表(案)のポイントを説明した。

佃部会長：評価表は購買目安なのでシンプルタイプがよい。

タテ軸に詰めもの評価項目、ヨコ軸に生地評価項目入れて、右上が高評価ゾーンとするのはどうか。



奥谷専務：評価表は表面がシンボルマークで、裏面は評価表にするのはどうか。

羽毛掛ふとん ○○○		低	→	中	→	高
生地	柔らかさ	☆	☆	☆		
“	吸・放湿性	☆	☆	☆	☆	
“	軽さ	☆	☆			
詰めもの	総体積/保温性	☆	☆	☆	☆	☆
“	吸・放湿性	☆	☆	☆		
“	軽さ	☆				

佃部会長：詰めものの保温性は嵩高×充填量＝総体積評価がよい。DサイズはSサイズ換算ベースで同一表記でよい。薄物の肌掛けには評価不用とする。真綿、麻ふとんも評価不用とする。 評価ラベルの監理と裏付けはどのようにするのか。

奥谷専務：JBAでの監理発行でもよい。公的検査機関／ボーケン品質評価機構等の名前準拠による但し書きがあると良い。

評価項目別のレベルはホームページ等に掲載していく。また、消費者向けの目安評価の全体マトリックス表が売場用にあると理解しやすいと思う。

中村 JBA:販売数量の多い合織ふとんの☆マーク数が少ない表示になるので、ウォッシュャブル性の表記項目はどうか。

小島委員：生地では、耐洗濯性での収縮形状変化、退色堅牢度等での比較評価するのか。

奥谷専務：製品での洗い上がりと乾燥時間等での評価比較とせざるをえない。

中村 JBA:ウォッシュャブル項目は、家庭洗濯や商業クリーニングもあり、消費者購買順位でベスト5に入っていない。但し品表ラベルには洗濯表示がある。合織ふとんの強みは価格面でもありウォッシュャブル性評価は除外してもよい。

米山委員：ラベル表記にあたっては、裏付けデータが必要となる。生地は生地メーカーのデータで頂戴できると思う。部会試験で主要生地での幅広い目安レベルが必要になる。剛軟度、水分率のJIS試験価格はいくらなのか。

奥谷専務：ふとん生地流通部会に、100番手以上の生地や綿シルク生地、PEと指定外繊維との交織等をピックアップして頂き、ボーケン品質評価機構でカンチレバー試験実施するので組成表示や目付を教えてください。

目付70g/m<sup>2</sup>クラスがあるので☆マーク数のレベル評価を変えることも考える。

小島委員：ふとん生地に関しては検討して、1月15日までにボーケン品質評価機構に試験生地を送ります。

坂井委員：1月22日までにデータと☆レベル評価を試案し提出する。

只野委員：羊毛混50%詰めものが多いが、保温性総体積評価の計算式をだせるものか。

坂井委員：一般仕様の計算式はだせませう。

奥谷専務：保温性総体積評価では、合織わたで、0.8kg、1.0kg、1.2kg、1.3kg、1.8kg、2.0kg、2.3kg。羽毛ではDP400、DP350、DP300でも計算願いたい。

## 議題(2)、(3)

米山委員：業界告知はどうするのか。

中村 JBA:現段階では検討段階である。JFMA及び日羽協は各開催委員会とかで進捗報告は情報共有願いたい。不明点は適時にJBAホームページ議事録掲載するのでチェック願いたい。骨子決定すれば、所轄官庁への打診報告し、広く業界告知となる。

奥谷専務：次回部会には、どんなマークラベルの体裁であるかの素案を提案する。

羽毛のトレーサビリティ証明もJBAで監理発行準備打合せに入った。私案であるが、参加企業には供託保証金制度を考えておりラベルの社会認知向上販促資金にしたいと思っている。

只野委員：ラベルは紙の付け下げタイプなのか、縫込みタイプなのか。縫込みタイプは手間がかかるが価値は上がるものと思う。

佃部会長：今回は、1月25日午後1時30分からの開催とする。

以上